

こども新聞 週刊がほピョンプレス

毎週日曜発行

2024 5/26

河北新報社 TEL.022-211-1111(月曜から金曜)



先月17日、愛媛、高知両県で豊後水道を震源とする震度6弱の地震が発生しました。2日後の同日19日から3日間、私は災害派遣員として、仙台、大崎両市の姉妹都市である愛媛県宇和島市で活動しました。今回は現地の様子をお伝えします。

宇和島市は愛媛県の西部に位置し、リアス海岸である宇和海に面しています。17日の地震で大

はやさかアドバイザーの

学ぼう防災

14



きょうのテーマ

4月17日 愛媛・高知で震度6弱



仙台市シェイクアウト訓練



日時●6月12日(水) 午前9時45分から1分間
 場所●家庭・学校・職場など それぞれの場所で
 参加方法●まずは登録!(URL又はQRコード)
<https://www.shakeout.jp/event/sendai/>
 訓練方法●上記1~3のシェイクアウト訓練と家具の転倒防止・備蓄物資を確認しよう!

正しい知識と行動が重要

愛媛・高知で震度6弱

大きな揺れに驚き転倒した数人がけがをしましたが、ライフラインへの大きな影響はありませんでしたが、住宅の瓦が落下したり、ビルの壁が崩れたりしたほか、市総合体育館や市南予文化会館の天井が崩落する被害がありました。

もしも地震が日中に起きていたら、多くのけが

人や犠牲者が出たかもしれません。愛媛県は宮城県に比べて地震が少ないと言われており、現地の皆さんは「生まれて初めて経験する揺れだった」と話していました。

南海トラフ巨大地震が起きたと思った人も多かったようです。南海トラフとは、西日本の太平洋側にある長い溝(トラフ)で、地球を構成する大き

な板(プレート)がぶつかっている場所です。この場所では約90〜150年ごとに大きな地震が起きており、前回は1946年の昭和南海地震とされています。巨大地震が発生したら、非常に強い揺れや巨大津波で多くの被害が出ると予測されています。

地震について正しく理解するため、住民は日頃から勉強会や家具の固定、互いの助け合いなどに取り組んでいます。

私たちが暮らす宮城県沿岸部にも海溝やプレートがあり、東日本大震災クラスの大地震や巨大津波による被害が想定されます。被害を最小限にするには一人一人の正しい知識と行動が重要です。

6月12日は、78年の宮城県沖地震をきっかけに定められた宮城県民・仙台市民防災の日。家族と備えを確認しましょう。(仙台市防災・減災アドバイザー 早坂政人)

- 2面 ニコ☆プチ
- 3面 3分チャレンジ
- 4・5面 わが校わがまち スクール通信
- 6面 くわしく学べる! こども英語
- 7面 投稿特集
- 8面 備えのコンパス

きょうの紙面

今週の注目ニュース

◇6月1日(土) チューインガムの日
 平安時代から、元日と6月1日は固い餅を食べて健康と長寿を祈る「歯固めの日」とされてきました。これにちなみ日本チューインガム協会が1994年、かむ大切さを知ってもらうために制定しました。

みんな思い出

みんな動こう

みんな知りたい

みんな守ろう

みんなトモダチ